



# 当院におけるUVライトを用いたデンタルケアの推奨法

## How to recommend the dental care with ultraviolet plaque lights in our hospital

和田 藍果 相模原プリモ動物病院<sup>(1)</sup>

白畑 壮<sup>(2)</sup> 三浦 貴裕<sup>(3)</sup> 草場 宏之<sup>(4)</sup> 佐藤 陽子<sup>(5)</sup> 吉村 忍<sup>(2)</sup> 高田 麻由<sup>(3)</sup> 永田 あかね<sup>(5)</sup> 鈴木 義之<sup>(2)</sup>

(1)相模原プリモ動物病院 (2)プリモ動物病院相模原中央 (3)相模大野プリモ動物病院 (4)横浜戸塚プリモ動物病院 (5)厚木プリモ動物病院23時

### はじめに

世界的に3歳齢以上の犬猫の80%以上は歯周病に罹患していると言われており、歯周炎が慢性化すると口腔内だけでなく、肺、心臓、腎臓、肝臓にも慢性的な病変を引き起こすことが示唆されている。

歯周病予防の最も有効な手段は歯垢の定期的な除去である。飼い主が予防プログラムを長期間実施できるように病院スタッフは飼い主に口腔内衛生管理の重要性を認識してもらい、さらにそれを実施していただくために働きかけるべきである。

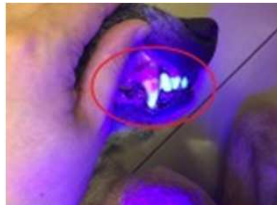
そこで当院では歯垢・歯石を発色させるUVライトを用いて、来院された飼い主にデンタルケアをお勧めした。

### 方法

UVライト本体のスイッチをONにしライトの光を歯に当てるだけで、特別な薬品等を使用せずに歯垢・歯石がピンク色に発色する。



ライト照射



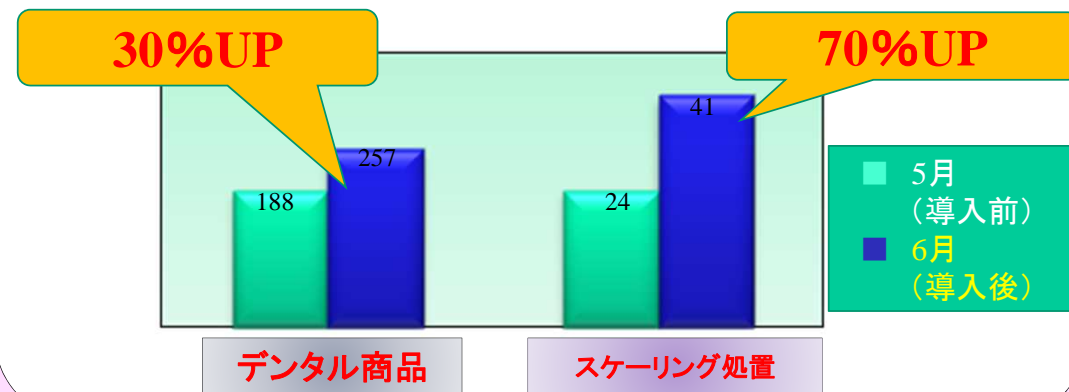
- ・待合室にPOPと共にUVライトを設置し、待ち時間に飼い主がペットの歯垢・歯石をチェックできるようにした。
- ・予防関係などで来院した患者を対象に、スタッフがUVライトを使用し、飼い主にペットの歯垢・歯石の付き具合をお話した。

試してみてください！「簡単！歯石チェッカー」

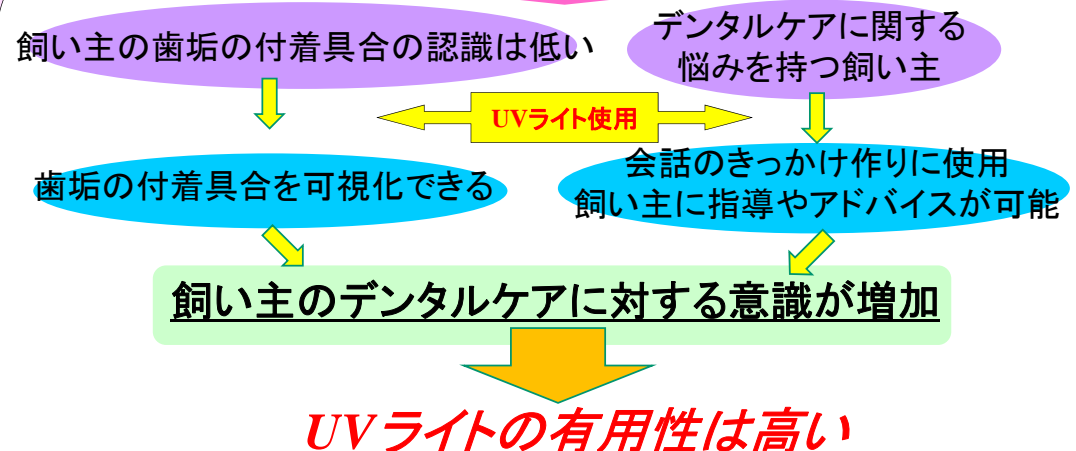


### 結果

～プリモ動物病院グループにおけるUVライト導入前後のデンタル関連数値の変化～



### 考察



参考文献  
 新田 隆一 (2005) 「小動物歯科診療の歴史ならびに現状と展望Ⅱ」、『日獣会誌』58, p.298-300.  
 M. Joseph Bojrab・Mark Tholen(1992)『小動物歯科の基礎と臨床』訳、林一彦。  
 E. HARVEY・PETER P. EMILY(1995)『小動物の歯科学』松原哲舟監修、訳、奥田綾子。